

行動派アニメファンの『まどか☆マギカ』研究誌

円環ピクトリアル 11

2019-8

【特集】マギアレコード海外版動向



円環ピクトリアル

2019年8月号 通巻No.11

目次

中国版『魔法纪录 魔法少女小圆外传』

- 中国向けスマートフォンゲーム『魔法少女小圆』…………… 3
- 告知イベント（2018年8月）…………… 4

繁中版『魔法紀錄 魔法少女小圓外傳』

- 繁中版概要…………… 6
- リリース会見（2018年12月）…………… 8
- 香港の駅広告（2018年12月～2019年1月）…………… 9
- 2019 台北國際電玩展（2019年1月）…………… 15
- C3AFA HONG KONG 2019（2019年2月）…………… 20
- 台北のバス、タクシー広告（2019年4月～6月）…………… 22
- マジレコ紹介雑誌…………… 25

北米版『Magia Record -PUELLA MAGI MADOKA MAGICA Side Story-』

- 北米版概要…………… 27
- Anime Expo 2019（2019年7月）…………… 28

マジアレコード海外版動向

2017年8月にリリースされたオンラインゲーム『マジアレコード 魔法少女まどか☆マジカ外伝』は、各種展示イベントや広告展開が積極的に行われ、また2019年中にはTVアニメ化も控えているが、日本国内に留まらず海外への進出も行われている。

2018年8月には中国版の告知が行われ、続けて11月には繁中版（台湾、香港、マカオ）が告知、中国版より先に12月にリリースされ、ゲーム系イベントへの出展や街頭広告の掲出も行われた。2019年6月には北米版（アメリカ合衆国、カナダ）もリリースされ、北米版独自のキャラクターの登場も予告されるなど今後の展開も目が離せないところである。

本号では、2019年7月時点で配信または告知がなされているこれら中国版と繁中版、北米版について、ゲーム内外の動向を記したい。



表紙写真

2019.1.6 市中心駅（輕鐵）

マジレコ繁中版のリリースに際して、香港の鉄道駅に広告が掲出された。中環、九龍などの中心街はもちろん、郊外のライトレールにまで展開され、日本では事例のないマジレコ広告と路面電車の組み合わせが見られた。

香港の駅広告

日本の駅ポスター概要

日本国内ではこれまで、下記のとおり複数回の駅ポスター展開が行われている。

- 2017年11月～2018年1月：首都圏JR18駅（17種）
- 2018年1月：秋葉原駅、梅田駅（美樹さやか・大型）
- 2018年1月：山手線全駅（美樹さやか・B0）
- 2018年1月～2月：東京近郊90駅（美樹さやか）
- 2018年4月～6月：東名阪51駅（横長11種）
- 2018年5月～7月：首都圏JR17駅（6種→リリース300日記念）
- 2018年8月：北海道、山手線、名古屋駅、大阪、福岡（#マジレコ予想→アルティメットまどか）
- 2018年8月～9月：都内JR12駅（ザギトワ）
- 2018年8月：山手線5駅（ザギトワ・大型）
- 2018年9月～10月：JR秋葉原駅（MADOGATARIコラボ）
- 2019年1月：新宿駅メトロプロムナード（ザギトワ&メドページェワ）
- 2019年3月：首都圏JR15駅（メインストーリー第10章）

さらに駅以外でも、繁華街のデジタルサイネージで映像が流れたり（渋谷、道頓堀ほか）、ショッピングセンター（イオンほか）の店内外に広告が掲出されたり、アドトラックが走行したり（新宿、秋葉原）するといった事例もある。

香港の鉄道と駅ポスター

繁中版のリリースにあたり、香港の地下鉄や郊外電車を運行しているMTRの駅で広告展開が行われた。広告はまどか、いろはを筆頭に、主要キャラクターのやちよ、鶴乃、さな、フェリシアのイラストが描かれたもので、電照式のため日が差す地上駅では日中は消灯しているケースもあった。

「香港鉄路」が運営するMTRは13の路線を運行しており、その内訳は地下鉄から新幹線タイプまで多



香港の鉄道駅に掲出されたマジレコ広告。左側にまどか、いろはが大きく、右側にやちよ、鶴乃、さな、フェリシアがやや小さく描かれている。 軽鐵 屯門駅 2019.1.6



都心部にある地下駅の典型的な広告設置パターン。トンネルの壁に並んだ電照広告を、フルスクリーンタイプのホームドアのガラス越しに眺めることができた。 荃灣線 中環駅 2019.1.6

表1: 香港MTRの路線とマジレコ広告有無

路線名	路線の特徴	広告有無
東鐵線	郊外電車（旧・九広鉄路）	あり
荃灣線	地下鉄	あり
觀塘線	地下鉄	あり
馬鞍山線	郊外電車（旧・九広鉄路）	あり
南港島線	地下鉄、無人運転	なし
將軍澳線	地下鉄	あり
港島線	地下鉄	あり
東涌線	地下鉄	あり
西鐵線	郊外電車（旧・九広鉄路）	あり
迪士尼線	ディズニーランドへのアクセス線	なし
輕鐵	路面電車	あり
機場快線	香港国際空港へのアクセス急行	なし
広深港高速鉄道	中国本土行きの高速列車（新幹線タイプ）	不明

2019 台北國際電玩展（台北國際ゲームショウ）

概要

2019年1月25日～28日に台湾の台北市で開催された「2019 台北國際電玩展」（台北國際ゲームショウ）に KOMOE GAME が出展し、マギレコ繁中版に関する展示とステージイベントが行われた。

開催期間	2019年1月25日(金)～28日(月) (各日10:00～18:00)
会場	台北世界貿易中心 展覽大樓（一館）
ブース	KOMOE GAME (D717)



会場となった台北世界貿易中心の展示館。東側に隣接する超高層ビル「台北 101」そっくりの建物が『まどか☆マギカ』TVシリーズ5話で描かれている。 2019.1.27

展示

KOMOE GAME ブースでは『魔法紀錄 魔法少女小園外傳』（マギレコ）、『Fate/Grand Order』（FGO）、『死亡愛麗絲』（SINoALICE ーシノアリスー）、『A3!』の4作品の展示エリアとステージが設けられた。

マギレコの展示内容は以下の5つ。

- ・ 拍照情境區（フォトコーナー）
- ・ 角色拍貼機（キャラクタープリクラ）
- ・ 小丘比扭蛋區（小さいキュウベエガチャボンコーナー）
- ・ 遊戲試玩區（ゲーム試遊コーナー）
- ・ 立繪原畫（原画展示）

「拍照情境區」はいろは、やちよ、鶴乃、さな、フェリシア、まどかの6人の等身大パネルが設置され、記念写真を撮れるコーナーである。いろは、まどかのコスプレイヤーが常駐し、撮影に応じていた。

「角色拍貼機」はプリントシール機（いわゆるプリクラ）で、マギレコのフレームを使って写真が撮れるものであった。フレームは「まどか、いろは」「まどか、いろは、やちよ、鶴乃、さな、フェリシア、まどか」「レナ」の3種類があった。レナ単体が用意されたのは、ゲームショウ期間中にレナのピックアップガチャが開催されていたためと思われる。

「小丘比扭蛋區」はカプセルトイ（いわゆるガチャボン）のようなもので、小さいキュウベエの巨大なパネル脇に設けられた赤いボタンを押すことでカプセルが排出され、その中に景品と交換できる紙が入っているものであった。景品は角色磁鐵（マグネット）、角色小立牌（ミニスタンドパネル）、角色杯熱（コースター）、



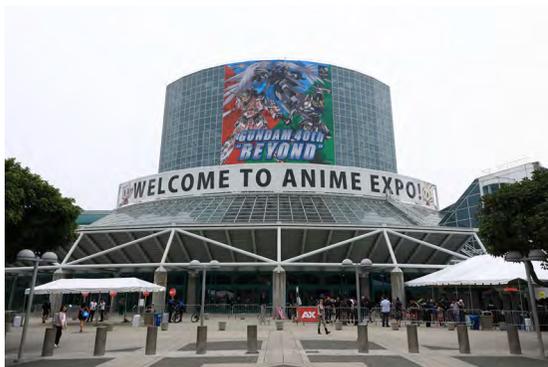
KOMOE GAME ブースのマギレコエリア。等身大パネルのあるフォトゾーンを挟んで、右側はプリクラや小さいキュウベエのガチャボン、左側にはゲーム体験エリアが設けられた。 2019.1.27

Anime Expo 2019

概要

2019年7月4日～7日にカリフォルニア州・ロサンゼルスで開催された「Anime Expo 2019」(以下、AX)にAniplex of Americaが出展し、マギレコ北米版に関する展示が行われた。また、5日にはパネルイベントが開催され、日本から5人のゲストが登場した。

開催期間	2019年7月4日(木)～7日(日) ※3日(水)夜にはPre-Show Nightが開催
会場	Los Angeles Convention Center
展示	Aniplex of America (#2000)
パネルイベント	5日17:00～18:30 (Petree Hall)



会場となった Los Angeles Convention Center。写真は展示エリアなどが置かれた南ホールの建物。 2019.7.5



Aniplex of America ブースのマギレコエリア。4つの柱に8枚のキャライラスト(いろは、やちよ、鶴乃、フェリシア、まどか、ほむら)が描かれ、中央のディスプレイでは動画を流していた。なお、北米版ではフェリシアは当時未登場。 2019.7.4

展示ブース

南ホールの EXHIBIT HALL では企業、個人のブースが配置され、各種展示や商品販売が行われた。

規模の大きい企業ブースは扇形状になっているホールの入口近くに配置されているが、その中でも最大級の規模を誇る Aniplex of America は出入口すぐの場所に配置され、ブース内はマギレコ展示、商品販売カウンター、商品展示ケースで構成された。また、販売カウンターの裏側の壁にはアニプレックスのアニメ7作品のイラストが貼られ、その前ではミニカレンダー(表紙と2019年7月のページがマギレコイラスト)などの無料配布が行われていた。

マギレコの展示スペースでは主要キャラクター6人の等身大パネルが置かれ、ディスプレイではCM動画などの上映がされていた。また、ゲーム画面をスタッフに提示することでいろは&まどかのイラストが描かれたストラップが貰えるキャンペーンが実施された。AXではプラ板の「バッジ」が会場の入出場などに必要なチケット代わりであり、ストラップはそれを首から提げるのに使える実用的なグッズであった。

5日午後にはまどかと眼鏡ほむらのコスプレイヤーがマギレコスペースに登場した。ブース内に掲示されたスケジュールでは14:00～15:00となっていたが、実際には14時半頃まで記念撮影に応



ブースの一角に展示された鹿目まどかの等身大フィギュア。普段は Aniplex of America の本社にいる。 2019.7.5

この PDF ファイルはサンプル版です。
本の販売情報は下記ページをご覧ください。

<https://w0s.jp/madoka-magica/dojin/pictorial11>